ELECOM

PS/2 パソコン切替器 KVM-NVP2 / KVM-NVP4 ユーザーズマニュアル

この度は、エレコムの PS/2 パソコン切替器 "KVM-NVP シリーズ"をお買い上げ いただき誠にありがとうございます。"KVM-NVP2"は2台まで、"KVM-NVP4"は 4台までのパソコンを、1台のディスプレイ/キーボード/マウスで操作できる パソコン切替器です。

このマニュアルでは"KVM-NVPシリーズ"の使用方法および安全にお取り扱いいた だくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずこのマニュアルをお読みく ださい。なお、このマニュアルでは一部の表記を除いて"KVM-NVP シリーズ"を「本 製品」と表記しています。また、このマニュアルはお読みになったあとも大切に保管 しておいてください。

本製品には以下のような特長があります。

- ●複数のパソコンを、1台のディスプレイ/キーボード/マウスを使って操作でき ます。
- ●ドライバ不要の簡単接続です。
- ●切り替えは本体上のボタンおよびホットキーに対応しています。
- ●マウス、キーボードは PS/2 インターフェイスに対応しています。
- ●ビデオカードは1920×1440ドットの解像度まで対応しています。
- Microsoft IntelliMouse 互換マウスに対応しホイール機能が使用できます。
- Caps Lock)、(Num Lock)、(Scroll Lock)キーはパソコンを切り替えても、 各キーの ON/OFF が保持されます。

Tips ホットキーとは

特定の組み合わせのキーを押すことで、決まった処理を実行することができる便利な 機能です。プログラムをメニューから実行したり、機器のボタンを押す必要がなく、キー ボードから直接操作ができます。例えば、本製品では Shift キーを押しながら Ctrl キーを2回押すというような操作です。

本製品を使用するための手順フロー

パッケージ内容と注意事項を確認しましょう

本製品にコンソール機器とパソコンをつなぎましょう

・付属のKVMケーブルを使って、本製品と各パソコンを接続します。 ・ディスプレイ.キーボード.マウスを本製品にコンソールポートに接続します。 ※接続作業は、すべての機器の電源を切った状態でおこなってください。

各機器の電源を入れて使ってみましょう ・本製品の電源を入れてから、各パソコンおよびコンソール機器(ディスプレイな

- ど)の電源を入れます。 ・本製品のボタン、またはキーボードのホットキーを押してパソコンを切り替え
- ます。

<u>パッケージの内容を確認しましょう</u>

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが 揃っているかを確かめてください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一 不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店または弊社エレ コム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

□ PS/2 パソコン切	替器"KVM-NVP2"または"KVM-NVP4"	1台
🗌 KVM ケーブル	KVM-NVP2の場合	2本
	KVM-NVP4の場合	4本
🗆 AC アダプタ		1個
🗆 ユーザーズマニニ	アル(このマニュアルです)	1枚

安全にお使いただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

▲ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡 や大けがなど人身事故の原因になります。
▲注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により けがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

■絵表示の意味

○記号は「してはいけない」 ことを示します。

●記号は[しなければならない] ことを示します。

∕!∖警告

本製品が発熱している、煙がでている、へんな臭いがしているなどの異常があるときは、直 Z) ちに使用を中止したうえで、ACアダプタをACコンセントから抜き、すべてのケーブル を取り外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

KVM ケーブルは本製品に付属のものを使用してください。また、他の製品には絶対に使用 しないでください。

間違って使用すると、機器の故障、火災や感電の原因になります。

- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、直ちに ()使用を中止したうえで、AC アダプタをAC コンセントから抜き、すべてのケーブルを取 り外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品および付属品の分解、改造、修理をご自分でしないでください。 火災や感霊 対応の原因にたいます。すい 火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
- 本製品に水や金属片などの異物が入った場合は、直ちに使用を中止したうえで、ACアダ プタをACコンセントから抜き、すべてのケーブルを取りはずしてください。そのあと、ご 購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品を火中に投入しないでください。 \bigcirc
- 破裂により火災やけがの原因になります。

本製品に接続したケーブルをぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無 火災や感電の原因になります。

注意

本製品にパソコンおよび周辺機器を接続するときは、必ずパソコン本体および周辺機器メー A カーの注意事項に従ってください。



本製品にケーブルを接続するときは、コネクタの向きを間違えないように接続してください。 無理に押し込むと、本製品が故障したり、けがをする恐れがあります。

- 本製品は防水構造ではありませんので、水などの液体がかからないところで使用または保 存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 長期間、本製品を使用しないときは、ACアダプタをACコンセントから抜いておいてく ださい。

	21) į	まオ	计	林龍 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	,
V.						
_						
	製	8	型	番	KVM-NVP2	KVM-NVP4
	対	応	機	種	IBM PC/AT 互換機(PS/2 キーボード	ポート、PS/2 マウスポートが必要)
	対	応	0	S	Windows XP / Me / 98SE / 2000	
	選	択	方	式	本体前面の CPU セレクトボタンおよて	びキーボードのホットキー
		ンソ	- J	,側	ディスプレイボート、PS/2 キーボード	^ヾ ボート、PS/2 マウスボート×各 1
	CPI	U(/%	ソコン	/)側	ディスプレイ、PS/2 キーボード、	ディスプレイ、PS/2 キーボード、
					PS/2 マウスの各ボート× PC2 台分	PS/2マウスの各ポート× PC4 台分
	ディ	スプし	ノイ解	象度	最大 1920 × 1440 ドット(DCC2B)	
	才 -	- ト フ	2+1	ァン	5 秒間隔	
	動作	F時頭	最境 豸	≷件	温度:0~50℃ 湿度:0~80%RH	(結露なきこと)
	保管	會時段	最境 剣	€件	温度:-20~60℃ 湿度:0~80%F	RH(結露なきこと)
	形	状	寸	法	幅 130 ×奥行 74.5 ×高さ 42mm	幅 200 ×奥行 74.5 ×高さ 42mm
	質			量	約 471g	約 706g
	梱	6	2	8	製品本体、KVMケーブル×2本、	製品本体、KVMケーブル×4本、
					AC アダプタ、マニュアル	ACアダプタ、マニュアル

|本製品について

■こんなふうに使えます

本製品は1組のコンソール(ディスプレイ、キーボード、マウス)で複数のパソコンを切り 替えて使用するための機器です。パソコンが複数あってもディスプレイやキーボード、マ ウスが1組しかいらないので省スペース、ローコストを実現できます。



5 各部の名称とはたらき



		操作方法については裏面の「CPUセレクトボタンを使う」をお読みください。
2	[ON LINE] ランプ	消灯: パソコンの電源が切れているか、パソコン自体が本製品に接続されていません。 点灯: パソコンの電源が入っています。※
3	[SELECTED] ランプ	点灯: CPUボートに接続されたパソコンを選択中で、コンソールが使用できます。 点滅:オートスキャン・モードを実行中です。点灯したボートのパソコンが選択され ています。
4	PS/2キーボードポート	コンソール側の PS/2 キーボードを接続します (miniDIN6 ピン)。
6	PS/2 マウスボート	コンハール側のPS/2マウスを接続します(miniDIN6ピン)

- ※パリコンの背面などに主電源スイッチがある機種では、主電源スイッチがオンの状態であれば、点灯したままの状態になります。
- 6 保証規定

■保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容に 基づき無償修理いたします。

■無償保証範囲

製品が故障した場合、お客様は保証書に記載された保証期間内において、弊社に対し無償修理を依頼することができます。 ただし下記の場合、弊社は無償修理を承れません。

- (1) 保証書をご提示いただけない場合。
- (2) 保証書に販売店印ならびに購入年月日の記載がない場合。
- (3) 保証書が弊社から発行した保証書でない場合、または偽造・改変などが認められた場合。 (4)弊社より発行した保証書と認められない程に破損・汚れが付着している場合。
- (5) 故障した製品をお送り頂けない場合。(6) 弊社が動作を保証するとして指定した機器以外でご使用したために故障または破損した場合。
- (7) お客様の過失により本製品が故障または破損した場合。
- (8) 火災・水害など天変地変および静電気などの異常な電圧などの外的要因により故障または破損した場合 (9)消耗部品の自然な消耗・劣化により故障した場合。
- (10) 輸送中の振動・落下により故障した場合。
- (11) 一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障または破損した場合。
- (12) その他、弊社の判断に基づき、無償保証が認められない場合。

■修理

修理のご依頼時には製品をお買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターにご送付ください。

■免害事項

お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、損害賠償責任は購入金額を 限度といたします。

弊社における保証は本製品の機能に関する保証のみに限ります。弊社瑕疵にもとづく本製品以外の責には応じません。 また記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

Z) 故障の原因になります。

キーボードの決められたキーを押すことで、CPU1~4を切り替えてコンソールを使用で きます。例えば CPU1 を選択すると、ディスプレイには CPU1 の画面が表示され、キーボー ドとマウスは CPU1 の操作に使用できます。

本製品を使用するために必要なシステム構成

本製品を使用するために以下のシステム条件が必要です。

●コンソール(ディスプレイ、キーボードなど)

·ディスプレイ×1台(VGA以上の解像度に対応するマルチシンクタイプのアナログディスプレイ) · PS/2 キーボード× 1 台

・PS/2 マウス×1台(Microsoft IntelliMouse 互換のホイール付きマウスも使用可能)

●パソコン

Windows XP/Me/2000/98SEを使用する IBM PC/AT 互換機で以下の条件に適合するマ ~///*

·VGA以上の解像度に対応するビデオ(アナログ出力)機能(WVGAモード表示には非対応) · PS/2 キーボードが接続できる入力ポート

· PS/2 マウスが接続できる入力ポート

※ノートパソコンでの使用はサポート対象外です。

■有効範囲

本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan

この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

		保証書		
型 番	KVM-NVP2	KVM-NVP4	該当する型	番をチェック 🗹 します。
		販売店		
店名 住所	TEL	MAJ CILL		
			保証期間	お買い上げ年月日
担当者名			一日年	年月日



使ってみましょう 8

コンソール(ディスプレイ/キーボード/マウス)を切り替えるには、本製品の前面にある「CPU セレク トボタン」を使う方法と、キーボードに割り当てられた「ホットキー」を使う方法があります。また、5秒 間隔でスキャンしながらパソコンを切り替える「オートスキャン・モード」を使用することもできます。

ホットキーを使う

キーボードのホットキーを押すことで、コンソール(ディスプレイ/キーボード/マウス)で使用する CPU (パソコン)を切り替えることができます。

Tips キーの割り当てを変更する場合

「Shift」キーを押しながら(Ctrl)キーを2回押す」という操作を、「Shift」キーを押しながら(Scroll Lock)キーを2回押す」という割り当てに変更することがで きます。変更するには左側の〔Shift〕キーと、右側の〔Shift〕キーを同時に押して離します(1秒以内)。割り当てを元に戻すには、もう一度、同じ操作をしてください。

任意のパソコンに切り替える



CPU セレクトボタンを使う

任意のパソコンに切り替える

使用したいポート番号に対応した CPU セレクトボタンを押してすぐに離します。選択したポート番号 の [SELECTED] ランプが明るく点灯します。

オートスキャン・モードを使用する

コンソール(ディスプレイ/キーボード/マウス)から操作する CPU (パソコン)を5 秒間隔で自動的 に切り替えます。

●オートスキャン・モードの設定方法

KVM-NVP2の場合

CPU セレクトボタンの 1 と 2 を同時に 1 秒以上押します。ピッと音が鳴り、オートスキャン・モードに 切り替わります。選択中の CPU の [SELECTED] ランプが明るく点滅します。5秒間隔で次の CPU に切り替わります。

KVM-NVP4の場合

CPU セレクトボタンの }と 4を同時に1秒以上押します。ピッと音が鳴り、オートスキャン・モードに 切り替わります。選択中の CPU の [SELECTED] ランプが明るく点滅します。5秒間隔で次の CPU に切り替わります。

●オートスキャン・モードを中止するには

任意の CPU セレクトボタンを押すか、キーボードの(スペース)または Esc キーを押すと、オート スキャン・モードが終了し、その時点でスキャンしていた CPU ポートの SELECTED ランプが点灯し ます。

KVM-NVP2の場合 ① (Shift)キーを押しながら[Ctrl)キーを2回押します。 ② (Shift)キーを離すと、もう一方のポートのパソコンに切り替わります。 KVM-NVP4の場合 Next モード ※ 1 ① Shift キーを押しながら Ctrl キーを2回押し そのあと Shift キーを難します

EVIOUS/INEXL L - I' & I	
	😢 ᠳ キー (前のボートへ)または 🔿 キー (次のボートへ)を押すたびに、選択中のパソコンが切り替わります。
	● (スペース))または (Esc) キーを押すと、Previous/Next モードを終了します。
意のパソコンを指定	 ● Shift) キーを押しながら、 (Ctrl) キーを 2 回押します。そのあと Shift) キーを離します。 ● 選択したいパソコンが接続されたボート番号に対応した数字(1)~(4))キーを押すと、そのボートのパソコンに切り替わります。※2
後のボートのパソコンに移動	 ● Shift) キーを押しながら、 (Ctrl) キーを 2 回押し、そのあと (Shift) キーを離します。 ● ① キー(前のボートへ)または ① キー(次のボートへ)を押すと、パソコンが切り替わります。

※1 Previous/Nextモード時は、(スペース)または [Esc] キー以外のキーは受け付けません。 ※2 テンキーの数字キーは使用できません。

KVM-NVP2の場合→ Shift)キーを押し続けながら、Ctrl キーを2回押し、次に B キーを押します。そのあと Shift)キーを離します。

KVM-NVP4の場合→ (Shift)キーを押しながら、(Ctrl)キーを2回押します。そのあと(Shift)キーを離してから、(B)キーを押します。

オートスキャン・モードを使用する [コンソール(ディスプレイ/キーボード/マウス)から操作する CPU (パソコン)を5秒間隔で自動的に切り替えます。]

KVM-NVP2の	場合	KVM-NVP4の	場合
オートスキャンを 開始する	 Shift) キーを押しながら、 (Ctrl) キーを2回押します。 (Shift) キーは押し続けたままにします)。 (Shift) キーは押し続けたままにします)。 (Shift) キーを押したまま、(A)キーを押し、そのあと (A)キーを押したます(大文字(小文字)は文句は文句はあません) 	オートスキャンを 開始する	0 (3 7 8 (4
オートスキャンを 中止する	(スペース))または(Esc)キーを押します。	オートスキャンを 中止する ※オートフキャン中け	(7~-
※オートスキャン中は、	(スペース))または Esc)キー以外のキーは受け付けません。	×3 1×11>460	

Tips ビープ音(ピッという音)のオン/オフの切り替え

オートスキャンを	 Shift キーを押しながら、[Ctrl]キーを2回押し、
開始する	そのあと [Shift]キーを離します。 A キー押します(大文字/小文字は区別されません)。
オートスキャンを 中止する	(スペース))または(Esc)キーを押します。

ならびに登録商標です。

ださい。

9

■ホットキーが有効にならない

みてください。



②本製品に接続する CPU (パソコン)からディスプレイ、キーボード、マウスなど共有する機器が外されていること

2. PS/2 キーボード、PS/2 マウスを本製品の前面にある [CONSOLE] の各ポートに接続します。

PS/2 キーボードは、紫色のポートに接続します。PS/2 マウスは、緑色のポートに接続します。

3. 背面にある [CONSOLE] と表示されたディスプレイポート(D-Sub ミニ 15 ピン:メス)に、

KVMのディスプレイコネクタがメスの側を、本製品の背面にあるディスプレイポート(CPUと表記)に接続します。 同じ側のマウスコネクタ(緑色)とキーボードコネクタ(紫色)も、ディスプレイポートと同じ CPU のポートに接続

5. KVM ケーブルのもう一方のコネクタをパソコンの各ポートに接続します。

マウスコネクタ(緑色)とキーボードコネクタ(紫色)は、同じコネクタ形状をしていますので、間違えないように

6. 本製品に付属のACアダプタを背面にある電源ジャックに接続し、ACアダプタ本体をACコンセント

7. コンソール側のディスプレイおよび各パソコンの電源を入れると本製品を使用できるようになります。

トラブルシューティング

■キーボード / マウスが反応しない

- ●キーボード/マウスのケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
- Previous/next モードまたはオートスキャン・モードになっているときは、(スペース)) または Esc)キーを押し て、モードを解除してください。
- ●キーボード/マウスをいったん抜いて、再度接続しなおしてください。
- ●特殊マウスをご使用の場合は、Microsoft IntelliMouse 互換のマウスに交換してみてください。
- ●パソコンの電源をいったん切り、約5秒後に再度パソコンの電源を入れてキーボード/マウスの反応を確認してく

■ディスプレイに何も表示されない

- ●ディスプレイケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
- PC セレクトスイッチを押して、他のパソコンに変更してみてください。
- ●解像度 / 帯域幅の設定を変更してください。本製品は、解像度が 1920 × 1440 ドットまでの VGA、 SVGA マル チシンクとXGA (組み合わせ)のみに対応しています。また、WVGAモードには非対応です。
- ●本製品とディスプレイを接続するケーブルを交換してください。高品質のケーブルを使用することで、画像の問題 が軽減される場合があります。

●キーをゆっくりと押した場合、ホットキーとして認識されない場合があります。今よりも早いタイミングで押して

ユーザーサポートについて

本製品のマニュアルは保証書を兼用しています。保証内容をお確かめのうえ大切に保管してください。本製 品のご使用中に何らかのトラブルが起きたとき、または操作方法や使いかたがわからないときは、お問い合 わせいただく前に、いま一度「マニュアル」「ELECOM Web Site内にあるサポートFAQ」をご確認くださ い。FAQにはお客様からいただくご質問のうち、特に質問数が多いものをまとめてあります。 それでも解決しない場合は、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。



□本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。 「本書の内容の一部または全部を無断で複製/ 転載することを禁止させていただきます。 「本書の内容に関しては、万全を 期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡額います。 「本製品の付相および外観は、製品の力も、戦勢関連大は役割に送却であったのであります。」 実行し た結果の必難につきましては、上記の理由にかかわっち責任を含しいかねますの。ごろ求えださい、「本製品の力も、戦勢関連大は役割に送却でものの離しにたたっては、外角 法に基づく輸出または役割取引許可が必要です。 ・ Microsoft[®]、Windows[®]は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標